



No.S-03-A

適応型ユーザ・インタフェース技術による 高齢者・障害者向けソフトウェアの開発

廣富 哲也(総合理工学部)

本研究に関連する特許

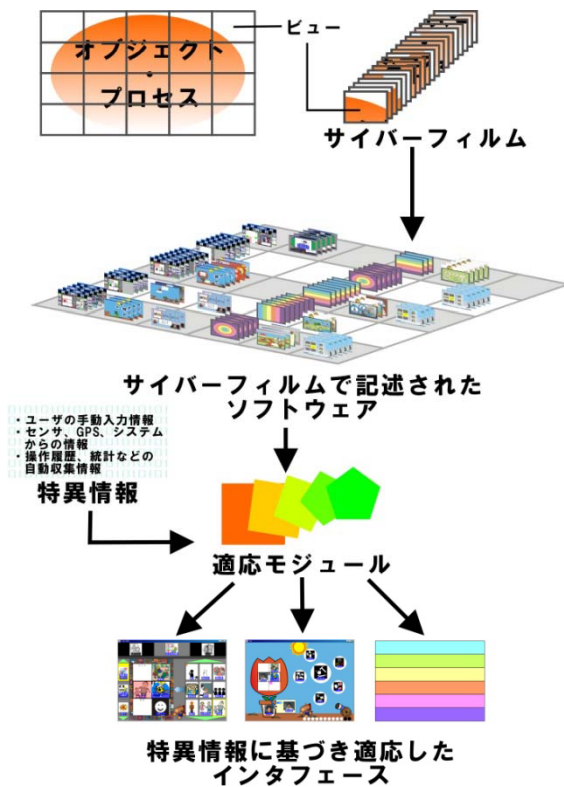
- 1) 特許第4546125号
- 2) 特許第4745566号

【概要】

情報社会の発展に伴い、すべての人にとって使い易いソフトウェア及びサービスの提供が求められているが、高齢者や障害者など情報弱者と呼ばれる方々のニーズにきめ細かく対応し、使い易い環境を構築するには不十分である。

本研究は、利用者の特性・能力、使用状況、入力装置に応じて振る舞いに変化する「適応型ユーザ・インタフェース技術」を用い、一人一人が才能を存分に発揮することができる環境を提供できるソフトウェア及びサービスの開発を目指している。

サイバーフィルムによる情報表現・提示イメージ



適応型インタフェース技術の特性

本研究は、オブジェクトやプロセスをテキスト、画像、音等の「ビュー」の集合である「サイバーフィルム」で表現し、ユーザの特異情報や入出力機器に応じて適切なビューを編成することを可能にした。

本インタフェース技術は、利用者の能力、使用状況、入力装置に応じて、提示コンテンツ、操作・閲覧を行う機能、及びそれらの内容や説明情報を系統的に適応させる仕組みを持っている。

従来の技術では、ソフトウェアに適性があったとしても、事前に複雑なカスタマイズ設定を必要とし、実装は開発者の負担となっていた。本技術は、利用者の振る舞いによって変化する動的な適応機能をもち、これにより、煩雑なカスタマイズ設定を必要としないソフトウェア開発及びサービス提供環境を構築することができる。

備考：情報通信における機器、ソフトウェア開発及びサービス分野は、設計指針が、JIS規格化(JISX-8341-1~5:高齢者・障害者等配慮設計指針)されており、適切な配慮が求められている。

【応用例】

- ・JIS規格(高齢者・障害者等配慮設計指針)
- ・介護予防機器の開発, サービスへの利用
- ・幼児教育, E-learning等, 教育分野への応用

【研究シーズ, 特許に関するお問い合わせ先】

島根大学 地域未来協創本部 産学連携部門

〒690-0816 島根県松江市北陵町2番地

電話:0852-60-2290 FAX:0852-60-2395 電子メール:crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp